

## 解答

- |                   |                |              |
|-------------------|----------------|--------------|
| ① 紅巾の乱            | ② 朱元璋          | ③ 金陵（南京） 洪武  |
| ④ 賦役黄冊 六諭         | ⑤ 中書省          | ⑥ 衛所制        |
| ⑦ 靖難の役            | ⑧ 北京 内閣大学士     | ⑨ 海禁策        |
| ⑩ 鄭和 アフリカ大陸       | ⑪ オイラート エセン＝ハン | ⑫ タタール（韃靼）   |
| ⑬ 勘合貿易            | ⑭ 琉球王国         | ⑮ 後金 瀋陽 八旗制  |
| ⑯ 張居正 万曆帝         | ⑰ 東林派          | ⑱ 呉三桂        |
| ⑲ ホンタイジ           | ⑳ 李自成          | ㉑ 三藩 康熙帝     |
| ㉒ 順治帝             | ㉓ 鄭成功          | ㉔ 軍機処        |
| ㉕ ネルチンスク条約        | ㉖ 緑営           | ㉗ ジュンガル部     |
| ㉘ 典礼問題            | ㉙ キャフタ条約       | ㉚ 綿布（木綿）     |
| ㉛ 理藩院             | ㉜ 広州           | ㉝ 湖広熟すれば天下足る |
| ㉞ 甘藷（サツマイモ）       | ㉟ 景德鎮          | ㊱ マカオ        |
| ㊲ 抗租              | ㊳ 新安商人 会館・公所   | ㊴ 康熙帝        |
| ㊵ 日本 スペイン         | ㊶ 一条鞭法         | ㊷ 訓民正音（ハングル） |
| ㊸ 地丁銀             | ㊹ 李成桂          | ㊺ グライ＝ラマ     |
| ㊻ 両班              | ㊼ 李舜臣          | ㊽ マタラム王国     |
| ㊾ マラッカ王国 ポルトガル    |                |              |
| ㊿ ラタナコーシン（バンコク）朝  |                |              |
| ① コンバウン（アラウンパヤー）朝 |                |              |

## 解説

- ① 指導者の韓山童は北宋の徽宗の子孫を自称、宋の火徳を表わす紅い頭巾を目印とした
- ② 長江以南に都を置き、しかも黄河流域まで征服した王朝は明が初めてである
- ③ 朱元璋は一世一元制を採用、その元号をとって洪武帝と称される。それまでは前漢の武帝のように生前の功績にちなんだ「謚（おくりな）」で呼ばれ、唐代からは太祖・高祖・太宗のように帝の霊を祭るときに贈られる「廟号」が用いられる場合が多い
- ④ 「賦役」の賦は田賦（地稅）、役は徭役（丁稅・人頭稅）、その二本立てが中国の稅制の基本で、里甲制は賦役義務を負う 110 戸が基本単位となった。朱元璋は自らの経験から、儒教道徳を基本とする、「分」をわきまえた従順な農民の育成をめざした
- ⑤ 三省六部のうち、門下省は北宋で中書省に吸収され、元代に廃止された。元代では中書省が中心的機関で、地方には行中書省が設けられた。中書省の丞相が宰相である

- ⑥ 軍戸は全国の衛所に属して屯田、軍務に服した。単純計算では明初の兵力は約 180 万
- ⑦ 太祖は六部の報告をすべて自ら決裁、永樂帝は複数の内閣大学士に決裁の原案を準備させた。秘書のような存在からしだいに地位が向上、首席大学士が宰相と呼ばれた
- ⑧ 明・清の海禁策は国内産業の保護ではなく、海上の平和による国内の治安維持が目的
- ⑩ 鄭和は雲南出身の宦官でイスラーム教徒。第 3 回遠征までの目的地はインド西岸のカリカット。第 4 回遠征の別動隊はアフリカ東岸のマリンディにまで到達している
- ⑪ 元につながるモンゴル族がタタール（韃靼）と呼ばれ、オイラートは元代から西北モンゴリアに居住していた部族。エセンの朝貢貿易拡大要求を、明が拒否したことがオイラート軍進攻の原因。正統帝是北京北方約 100km の土木堡で捕えられた
- ⑫ 遣唐使廃止以来とだえていた日本の朝貢貿易が復活、以後日明貿易は 150 年つづく
- ⑬ 中国人は海外進出を禁じられたので、琉球商人は東・東南アジア海域の主役となった
- ⑭ アルタン＝ハンの目的は、タタールの内紛で中止されていた朝貢貿易の再開であった
- ⑮⑯ 首席大学士（宰相）の張居正は、中央政府主導の富国強兵をめざし、内閣への批判も禁じた。反対派の顧憲成は追われ、郷里である江南の無錫県に東林書院をつくった
- ⑰ 女真族は自らを「満州（マンジュ）」、国を「金」と呼んだ。「大清」の国号を採用してからは、満州は民族名となった。八旗制は巻き狩りの組織をもとにした軍事行政組織
- ⑱ チャハル部を征服したホンタイジは、ハンでもあり皇帝でもあることを内外に宣言した
- ⑲⑳ 北京に入城した李自成は、新王朝（大順国）を開こうとした。山海関で清軍に対していた明の將軍呉三桂は清軍に帰順、李自成討伐の援助を清（順治帝）に要請した
- ㉑ 清の遷界令（沿岸住民を内地に強制移住させ、沿岸地帯を無人化する）で財源を断たれた鄭成功は台湾に侵攻、ゼーランジア城を落とされたオランダ人はバタヴィアに撤退。台湾は清の直轄領（福建省の一部）となり、下関条約（1895）で日本に割譲される
- ㉒ 呉三桂ら漢人三將軍が雲南・広東・福建に君臨、その富と軍事力は清朝に匹敵した
- ㉓ ロシアは 16 世紀後半から毛皮を求めシベリアに進出、1639 年には太平洋岸に到達。黒竜江岸では 1650 年代から清と対立したが、ジュンガルの進出を警戒して両国は接近
- ㉔ 対ジュンガル戦争中、雍正帝は機密保持と迅速な指揮のため軍機処を設営、腹心の部下を軍機大臣とした。やがてそれは常設機関となり、軍政両面での最高機関となった
- ㉕ 「典礼」は、イエズス会が中国人カトリック信者に認めた祖先祭祀や孔子崇拝のこと
- ㉖ 1755 年、乾隆帝自らが出兵してタリム盆地を制圧、ウイグル族も平定され、この地は「新疆（新しい領土）」と命名された。現在の新疆ウイグル自治区はその名に由来する
- ㉗ イギリス東インド会社は 1699 年から広州で茶・絹・陶磁器を購入、1760 年代には総輸入額のトップは茶になった。1793 年に来訪した使節マカートニーは乾隆帝に会えたが使命を果たせず、アマースト（1816）は事実上の門前払いを食らった
- ㉘ 江南の税負担は重く、農村の家内工業は家計を補充する副業としてはじまった
- ㉙ 輸入作物には他に、とうもろこし（華北で栽培）・たばこ・落花生など

- ④陶磁器は、唐では唐三彩、宋では青磁・白磁、明清では赤絵・染付に代表される
- ⑤この場合の「湖広」は湖南・湖北両省を指す
- ⑥「民変」は都市の民衆による反税反権力運動、「**奴変**」は家内奴隷の身分解放闘争
- ⑦**会館と公所**の厳密な区別はないが、同業組合の施設を公所と呼ぶ場合が多い
- ⑧⑨**洪武帝**は金銀の使用を厳禁、「**宝鈔**（紙幣）」を発行したが、1430年代から納税や給与支払いに銀が使われ始めた。新大陸の銀（メキシコ銀）は、メキシコの**アカプルコ**からガレオン船に積まれ、1571年にスペインが建設した**マニラ**を経て大量に流入
- ⑩⑪⑫**一条鞭法**は、土地面積と丁男数を基準に各戸に銀で割り当て、すべての税目を一括徴収。**地丁銀**は課税基準が土地面積のみ、**秦漢以来の人頭税**（丁税・徭役）は消滅
- ⑬1720年、清が**ジュンガル**をチベットから追い、チベットは清の**藩部**となる
- ⑭**マラッカ王国**は**東南アジア初のイスラーム国家**。1511年ポルトガルの**インド総督アルブケルケ**が占領、1641年オランダに征服されるまで**東南アジア貿易の中心**となった

《ONE MORE CHECK：周辺民族・諸国と中国》

- \* **万里の長城**：戦国期の燕・趙が匈奴対策で構築→始皇帝が修築。明代に完成
- \* **西域都護**：前漢、西域の駐屯軍長官。後漢、**龜茲**で**班超**が50余国を支配
- \* **朝貢**：中華思想（皇帝の徳を慕い、定期的に貢物を献上）による独特の交易方法  
→国交を求める国には、王・侯など官位を与え君臣関係を結ぶ（**冊封体制**）
- \* **都護府**：唐の周辺民族統治機関、安南（ハノイ）・安東（平壤）などに**6都護府**  
→都護の下、族長を地方長官に登用し自治を認める**間接統治**（**羈縻政策**）
- \* **理藩院**：藩部（外モンゴル・**新疆**・青海・チベット）を管轄、自治にゆだね統治
- \* **総理衙門**：北京条約（1860）で外国公使が駐在、翌年設置された**外交事務官庁**

第 2 日 大西洋革命（アメリカとフランス）

(P.8)

解答

- ① 七年戦争                      ② パリ条約 印紙法                      ③ 代表なくして課税なし
- ④ ボストン茶会事件      フィラデルフィア
- ⑤ 1775年      レキシントン      ワシントン      ジョージ3世      ⑥ トマス=ペイン
- ⑦ ジョン=ロック      ジェファソン      13(州)
- ⑧ フランクリン      フランス
- ⑨ コシュエシコ      エカチェリーナ2世                      ⑩ 連合規約
- ⑪ ヨークタウンの戦い      ⑫ パリ条約      ルイジアナ（ミシシッピ川以東）

- ⑬ ルイジアナ                      ⑭ 木綿工業                      ⑮ モンロー
- ⑯ ジャクソン                      ⑰ 旧制度（アンシャン=レージュム）
- ⑱ ネットル                      ⑲ 三部会      ルイ16世                      ⑳ シェイエス
- ㉑ 国民議会                      ㉒ サン=キュロット                      ㉓ ラ=ファイエット
- ㉔ マリ=アントワネット      ㉕ 立法議会      ジロンド派      ㉖ ブルボン家      国民公会
- ㉗ ピット                      ㉘ ロベスピエール      公安委員会
- ㉙ 封建地代の無償廃止      最高価格令
- ㉚ テルミドールの反動      総裁政府                      ㉛ バブーフ
- ㉜ エジプト                      ㉝ ブリュメール18日のクーデタ
- ㉞ 統領政府      ローマ教皇      ㉟ アミアンの和約                      ㊱ トラファルガー海戦
- ㊲ アレクサンドル1世（露）      フランツ1世（奥）                      ㊳ ライン同盟
- ㊴ 大陸封鎖令                      ㊵ ティルジット条約                      ㊶ シュタイン
- ㊷ フィヒテ                      ㊸ スペイン                      ㊹ モスクワ（ロシア）
- ㊺ ライプチヒ                      ㊻ エルバ島                      ㊼ ワーテルロー
- ㊽ ウィーン      メッテルニヒ                      ㊾ 正統主義
- ㊿ スイス      オランダ                      ① ポーランド王国                      ② ウィーン三月革命

解説

- ① イギリスは七年戦争でプロイセンと同盟したが**資金援助のみ**で、**全力を植民地に投入**
- ② この戦争以前、本国は各種立法で植民地の産業を制約したが、実際は対仏戦争で協力をえるために**厳格には実施しなかった**。それを植民地側は「**有益なる怠慢**」と歓迎した
- ③ 中心人物が、「自由か死か」の演説で有名になる**ヴァージニアのパトリック=ヘンリ**
- ④ **フィラデルフィア**は1790~1800年の間、**合衆国の首都**になる
- ⑤ **レキシントン**はボストン北西20kmにあり、英軍が急進派の武器を押収するために**コンコード**に向かう途中で戦闘となったので、**レキシントン・コンコードの戦い**ともいう
- ⑥ **ペイン**は植民地人を人間としての権利に目覚めさせ、和解を期待する人々が信頼を寄せていた国王を野獣とものしった。全人口約230万の植民地で50万部売れたという
- ⑦ **ジェファソン**は基本権の内容を、ロックの「生命、自由、財産」から、「**生命、自由、幸福の追求**」に変え、人民に政府を改廃する**革命権**があることも明文化した
- ⑧ 1777年10月の**サラトガ**での米軍の勝利を受けて**フランスは独立を承認**、翌年参戦した
- ⑨ 1781年に**連合規約**が発効したが、合衆国は**強力な主権**をもった13の州（State）の**連合体**であった。徴税権もない連合会議は弱体で、戦後の経済不況の中、強力な中央政府への要求が高まり、**1787年に現在の合衆国憲法が制定され連合規約は失効**
- ⑩ その後の合衆国の領土は、70年間で6倍半という目覚ましい膨張ぶりを示している
- ⑪ 米大陸にフランス帝国再建を夢みていた**ナポレオン**は、1800年に**ミシシッピ川以西の**